

ふるさと応援団員からの便り

## 四万十川水泳マラソン大会 今年も親子で完泳！

千代田 静夫

埼玉県坂戸市在住  
昭和26年生まれ

水泳はもともと大好きなスポーツでしたが、健康体力づくりにと思い、十数年前から始めました。私に刺激されたのか息子と、全く泳げなかった妻も泳げるようになり家族で楽しんでいきます。

この大会に参加するきっかけは、国土交通省の「ふるさとの川整備事業」の認定を受けた自治体が情報交換などを目的に設立した「ふるさとの川整備事業認定自治体協議会」の総会です。その席で、四万十市の職員の方と知り合い、事業の一つに「四万十川水泳マラソン大会」があり、全国からたくさんの方が参加しているとのことでした。酒の勢いもあったのか、ぜひ参加したいという話で盛り上がったのが事の始まりでした。

大会の参加は、今年で4年連続になりますが、毎年楽しみで千代田家の恒例行事となっています。四万十川の清流、自然の素晴らしさ、そして何より市民の方々の暖かさを感じています。

初めて大会に参加した開会式での観光協会藤近会長のあいさつで、「昨日、

市民祭で声が哽かれましたので、歓迎の意味をこめ歌に代えさせていただきます」と中村音頭を歌われました。

「アー素晴らしい！こういう歓迎のあいさつもありだなと感心いたしました。他県から参加した者にとっては素晴らしい歓迎のもてなしだと思います。」

また、市長さんからも毎回気さくに声をかけていただき感激です。

今回、選手宣誓を行うこととなり大変緊張しましたが、「無事」終えることができました。いろいろな意味で、思い出に残る大会となりました。

今後も、体力、気力の続く限り家族そろって参加したいと思えます。楽しく、気軽に参加できる素晴らしい四万十川水泳マラソン大会の盛会と四万十市ますますのご発展をご祈念申し上げます。



選手宣誓